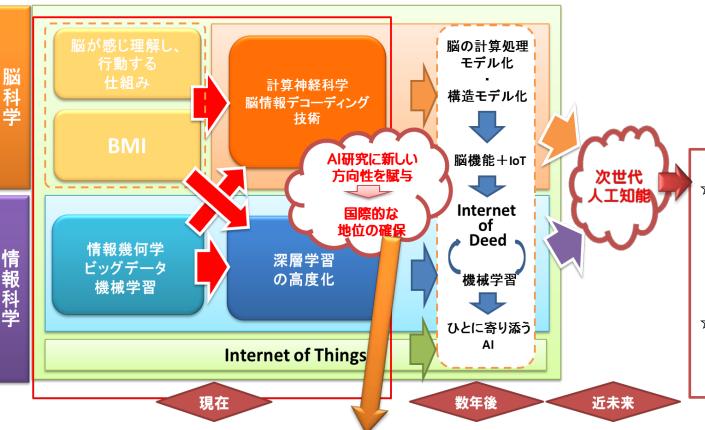
次世代人工知能の進展イメージ(案)



究極のAl

汎用AI技術 の実現

更なる将来

次世代AI研究開発

- ☆ 将来の脳科学と情報科学の 融合による次世代AI研究開発
- 超高効率AI解析技術の実現 (スモールデータ解析※2)
- 超省電力脳型ICTの実現 (脳型コンピュータ/NW)
- ☆ 機械学習理論研究の推進
- 次世代学習理論の確立
- 高性能モデリング技術の実現

※2:スモールデータしか取れない領域

近い将来のAIの進展

- ☆ ビッグデータを活用した新しいAIの進化
- ☆ 脳科学の適用によるAIの高度化(スモールデータの活用※1)
- ☆ ロボット等の日本の得意分野や様々な独創的アイデアとの組合せによる 新サービスの創出

【主な適用分野】

知能研究

- ロボット(運動)
- 自然言語処理
- ネットワークセンシングデータ利活用

※1:今はスモールデータだが、今後ビッグデータへと増やしていく領域

AI進化のための拠点

- ◎ AIの利活用推進のための異分野連携、 支援環境の整備が重要
 - 産学官が連携して推進可能なオープンなテストベッド(オープンデータ利用、 大規模な計算機リソース、超高速/高信頼ネットワーク等)を整備
- AI若手研究者の育成 等